

≪今週号の主な内容≫

■先週・今週の報道発表

RPPC に関する発表は、特にございません。

■RPPC 事務局からのお知らせ

1. NPO 法人庄内リサイクル産業情報センター発信メルマガ 16 号（2017 年 1 月号）のお知らせ
2. 循環資源技術説明会の開催のご案内（2 月 9 日福岡）

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 東予港複合一貫輸送ターミナル整備にカルシア改質土利用
2. 秋田県が能代港第 2 処分場の整備に補正予算計上
3. 航空局が「空港業務課」、「空港計画課」、「空港技術課」の 3 課を設置

=====

◇RPPC 事務局からのお知らせ

1. NPO 法人庄内リサイクル産業情報センター発信メルマガ 16 号（2017 年 1 月号）のお知らせ

NPO 法人庄内リサイクル産業情報センターより、NPO 法人発信のメルマガ 2017 年 1 月号が届きました。添付ファイルをご覧ください。

2. 循環資源技術説明会の開催のご案内（福岡）

下記のとおり技術説明会を開催します。  
詳細は、添付ファイルをご覧ください。

日時：平成 29 年 2 月 9 日（木）13：30～16：30  
場所：福岡第二合同庁舎 本館二階 共用第 2～4 会議室  
※現在、プログラムは調整中です。後日改めてご案内致します。

技術説明会は国や港湾管理者等の担当者を対象としていますが、一般会員の方の参加も可能です。添付の参加申込書に所定事項をご記入の上、申し込みください。 ※申込期限 2 月 2 日（木）

=====

◇リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 東予港複合一貫輸送ターミナル整備にカルシア改質土利用

四国地方整備局松山港湾・空港整備事務所は、東予港中央地区で整備中のマイナス 7・5 m 複合一貫輸送ターミナルの 30 年度春供用に向け事業の促進を図る。現地ではこれから岸壁本体となるケーソン設置工事が始まるほか、航路・泊地の浚渫も大型工事を発注し本年

9月末までに全て終える方針。また岸壁部ではケーソン据付を待つて、裏込石投入や裏埋工事に着手することにしており、ふ頭の早期供用や経済性などから前面の航路増深工事で発生する浚渫土を活かしたカルシア改質土を埋立柱として適用する。

東予港中央地区複合一貫輸送ターミナルは、水深7・5m延長260m。30年度の暫定供用を見込んでおり、岸壁本体は現地へのケーソン据付を待つ段階になっているほか、前面の航路・泊地の水深7・5m化についても今後最終段階へと進む。

【港湾空港タイムス】

-----

## 2. 秋田県が能代港第2処分場の整備に補正予算計上

秋田県は12月補正予算で、能代港エネルギー基地建設用地整備事業特別会計に債務負担行為として約9億円を計上した。東北電力能代火力発電所から出た石炭灰を処分する能代港第2処分場の整備に充てる。

第2処分場は既設処分場の南側に隣接して設置し埋立面積28ha。外周護岸の完成は平成32年度。

【港湾空港タイムス】

-----

## 3. 航空局が「空港業務課」、「空港計画課」、「空港技術課」の3課を設置

国土交通省航空局は29年度の組織再編として、航空ネットワーク部の空港施設課に「空港業務課」、「空港計画課」、「空港技術課」の3課を設置する。

このうち「空港計画課」は従来の航空ネットワーク部空港施設課を名称変更するとともに、東京オリンピック開催や将来の海外観光客の増加等空港利用需要の増加を見越し、空港施設整備等に関わる計画部門を強化する。

また「空港技術課」は、現行の安全部空港・保安対策課が所掌している業務のうち、滑走路等空港施設に関わる安全管理等の分野を航空ネットワーク部に移管して新設する。セキュリティなど航空保安等に関わる業務は、従来通り安全部の中に「空港安全室」として残す。

航空ネットワーク部に空港計画課と空港技術課を設けることにより、空港計画の企画立案や施設整備に係る指導・監理について情報を密にし、確実な施設整備を展開する。

【港湾空港タイムス】

////////////////////////////////////  
発行者：RPPC 広報部会  
部会長：徳田 英司      新日鐵住金（株）  
部会員：山崎 和宣      五洋建設（株）  
          木村 竜也      東京都  
          梅木 重光      （株）酒田港リサイクル産業センター  
          新谷 聡      りんかい日産建設（株）  
リサイクルポート推進協議会 事務局  
一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、菅木  
URL：[www.rppc.jp](http://www.rppc.jp)      E-mail：[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)  
////////////////////////////////////

- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありませんでしたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。

# PORTTOWN MAGAZINE

<16号 ~2017年1月~>

2017年1月15日配信

## 新年あけましておめでとうございます。

みなさん、こんにちはメルマガ編集担当の齋藤です。本年もよろしくお願いたします。今月も日本海側リサイクルポート、能代港、酒田港、姫川港、境港、各港の最新情報を皆さんにお伝えしていきたいと思ひます。

それでは PORTTOWN MAGAZINE スタートです。

//// I N D E X //////////////////////////////////////

### ① 能代港ニュース

- ・イルミネーション「のしろ光の森」始まりました！

### ② 酒田港ニュース

- ・糸魚川支援が活発 大火経験の酒田で募金活動。
- ・酒田港が「ポート・オブ・ザ・イヤー2016」に決定

### ③ 姫川港ニュース

- ・新潟・糸魚川で大火 約150棟、約4万平方メートルを焼く。
- ・糸魚川観光協会より被害状況報告

### ④ 境港ニュース

- ・境港・鬼太郎像にしめ縄 迎春ムード盛り上げる

### ⑤ 編集後記

## ■ 能代港ニュース

### ○イルミネーション「のしろ光の森」始まりました！

平成28年12月26日から平成29年2月28日の間、能代市内のけやき公園とJR能代駅前ロータリーにてイルミネーション点灯が行われています。お近くにお越しの際は是非お越しください！！

※詳細はNPO法人能代観光協会ホームページにて

[http://welcomenoshiro.com/?post\\_type=schedule&p=5221](http://welcomenoshiro.com/?post_type=schedule&p=5221)

## ■ 酒田港ニュース

### ○糸魚川支援が活発 大火経験の酒田で募金活動。

新潟県糸魚川市中心部の大火を受け、40年前に同じく市街地を焼く大火に見舞われた酒田市の商店街などが、義援金を呼び掛けるなど復興支援に動き始めました。

市街地22.5ヘクタールを焼いた酒田大火から復興した中通り商店街振興組合は、28日までに40余りの店舗で募金箱を設置。糸魚川市のゆるキャラを印刷した共通のチラシで募金を呼び掛けています。

菅野弘幸理事長（50）は「40年前は全国から支援を受けて商店街を復興できた。火災に特別な思いを持つ酒田市民の思いをかき集めて送り届けたい」と話しました。

### ○酒田港が「ポート・オブ・ザ・イヤー2016」に決定。

全国の企業・団体で組織する公益社団法人日本港湾協会が発行する情報誌「港湾」。同誌が選ぶ「ポート・オブ・ザ・イヤー2016」に、酒田港が選出されたことを受け、丸山酒田市長が記者会見しました。

「ポート・オブ・ザ・イヤー」は、その年で最も優れ、日本の港湾・臨海部の活性化に寄与し「みなとの元気」を高めた港湾を1年に全国で1港選定し顕彰するもの。酒田港は「外国クルーズ船の寄港決定」「コンテナ貨物の飛躍的増加」「みなとを利用したにぎわい創出」などの点において評価されました。この受賞により、酒田港と本市の認知度の向上、さらなる発展が期待されます。

◆詳しくは市ホームページをご覧ください。

[http://www.city.sakata.lg.jp/ko/port\\_of\\_the\\_year2016.html](http://www.city.sakata.lg.jp/ko/port_of_the_year2016.html)

## ■ 姫川港ニ ュ ー ス \_\_\_\_\_ . . . . .

### ○新潟・糸魚川で大火 約150棟、約4万平方メートルを焼く

平成28年12月22日午前10時半ごろ、新潟県糸魚川市のJR糸魚川駅前の商店で火災が発生し、強風にあおられて周辺の商店や民家を巻き込む大火になりました。約150棟、約4万平方メートルに被害を出し、約30時間後に火がおさまりました。市消防本部などによると、同市の女性が喉をやけどするなど、数人が負傷しました。

総務省消防庁によると、震災をのぞき、市街地火災の被害棟数として過去20年間で最多となりました。

周辺360世帯以上に避難勧告が出されました。火元の店で、鍋を空だきしたことが出火の原因とみられています。この日は糸魚川市には強風注意報が出ていました。

### ○糸魚川市観光協会より被害状況報告（平成28年12月29日時点）

#### ①火災の範囲について

消失したカ所は、駅から海を望み、左手方向の幅約100m 長さ（海方向へ）400m程度の範囲が消滅しております。

駅から真っすぐ海に向かう駅前通りの両脇は、被害をうけておりません。

このため、駅前に降りても火災があったとは思えない状況です。

#### ②焼失した物件

- ・県内最古の「加賀の井」酒造
- ・「加賀の井」周辺の古い建物「中村平安堂」
- ・これら周辺の「雁木通り」と隣接する店舗及び民家

\*このため、駅前周辺の街めぐり「左方向部分」が「加賀の井」蔵見学と合わせ不可能となりましたが、駅前通り右方向の相馬御風宅や古いレンガ通り、ブラック焼きそば発祥の「月徳飯店」などは被害なく平常です。

#### ③その他

上記のとおり被害は、駅前海に向かい左側一部のエリアであり、「膳処くろひめ」のほか駅前通りに面した飲食店は平常営業しております。

さらに、市内のフォッサマグナミュージアムを始め美術館やお土産店など各施設は全て平常どおり運営しておりますので、どうぞご利用ください。

### <糸魚川市生活関連最新情報>

糸魚川市役所ホームページ <http://www.city.itoigawa.lg.jp/>

<糸魚川市イベント最新情報>

糸魚川観光協会ホームページ <http://www.itoigawa-kanko.net/>

■ 境港ニュース

○境港・鬼太郎像にしめ縄 迎春ムード盛り上げる。

取県境港市竹内団地の水産物販売施設「大漁市場なかうら」にある特大の鬼太郎の石像に27日、松葉ガニをあしらった特製のしめ縄が飾り付けられた。去年は、同市出身の漫画家で鬼太郎の生みの親でもある水木しげるさんが亡くなったのを受けて自粛しており、2年ぶりに新春の装いとなった。

石像「がいな鬼太郎」は2006年に設置され、高さ7・7メートル、重さ約90トン。

なかうらでは1年間の感謝と来年のにぎわいへの願いを込めて、正月前に20代の若手社員が手作りしたしめ縄を飾る。この日は社員2人が、長さ8メートル、太さ60センチの特製しめ縄を鬼太郎の首に巻き付けた。中央には松葉ガニの模型を取り付け、漁業基地境港ならではのしめ縄に仕上げた。

■ 編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございます。

平成28年12月の糸魚川大火についてお話をしたいと思います。  
このメールマガジンの情報提供にご協力をいただいている糸魚川市観光協会様より、詳細の被害状況を教えていただきました。報告の最後にまとめられたメッセージをここでお伝えしたいと思います。

市全体として、ツアーが遅延したり不催行になることはもとより、自粛することは考えておりません。今は皆様から糸魚川に来ていただくことが私たちの最高の望みであり、切なるお願いです。

どうぞ旅行関係各社の皆様、今後ともご指導ご協力よろしくお願い致します。

市民共々「がんばろう糸魚川！負けるな糸魚川！」を合言葉に、  
糸魚川は前を向き、シッカリ頑張ります。

糸魚川市観光協会 会長 山下建夫  
事務局長 滝川一夫

以上です。

私の住む酒田市も40年前に大火を経験しました。酒田市内の商店街でも義援金の呼びかけが始まっています。自分たちが出来ることを考えて、何か始めたいと思います。





平成28年 12月 19日

関係者各位

リサイクルポート推進協議会

リサイクルポート推進協議会 循環資源技術説明会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜びを申し上げます。

さて、リサイクルポート推進協議会（RPPC）（※）では、港湾・空港等整備において、リサイクル製品（無機系循環資源）の活用を促進するため、循環資源利用促進部会を設置し、リサイクル製品の特徴や使用実績等をまとめた「リサイクル製品便覧」を作成し、普及・広報活動を行っています。

また、国土交通省港湾局は、平成27年12月に、「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン」を改訂し、港湾整備事業等においてリサイクル製品の利用促進を図ることとしております。

これらを背景として、リサイクルポート推進協議会では、国や港湾管理者等の港湾・空港等整備に携わる担当者を対象として、「循環資源技術説明会」を開催することといたしました。

最近のリサイクル製品技術、材料開発の状況、活用事例等を報告する機会として下記のとおり説明会を開催しますので、多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

※ リサイクルポート構想を推進するための官民共通のプラットフォームとして、民間団体や民間事業者、リサイクルポートに指定された港湾管理者と関連する地方自治体を会員とする任意団体。

記

1. 開催日時及び場所

日時：平成29年 2月 9日（木）13：30～16：30

※プログラムについては、別添資料を参照下さい。

場所：福岡第二合同庁舎本館二階 共用第2～4会議室

住所：〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第二合同庁舎

TEL：092-418-3358

2. 問合せ先

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団 もとの本野、ちきぎ清水、ちきぎ菅木

TEL：03-5408-8296 FAX：03-5408-8741

E-mail：rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

F A X送付先：リサイクルポート推進協議会 事務局  
 一般財団法人みなと総合研究財団 本野、清水、菅木

F A X : 03-5408-8741

## リサイクルポート推進協議会 循環資源説明会 FAX申込書

**【日 時】**

平成 29 年 2 月 9 日(木)  
 13 : 30 ~ 16 : 30

**【会 場】**

福岡第二合同庁舎 本館二階  
 共用第 2 ~ 4 会議室

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東 2 丁目 10-7  
 福岡第二合同庁舎  
 TEL : 092-418-3358



**【参加者記載欄】**

下記に必要事項をご記入の上、2月2日(木)までに

FAX (03-5408-8741) またはメール ([rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)) にご返信下さい。

貴 団 体 名		
(代 参 表 加 者 者)	ご所属・ご役職	
	ふりがな 氏 名	
参 加 者	ご所属・ご役職	
	ふりがな 氏 名	
	ご所属・ご役職	
	ふりがな 氏 名	
ご 住 所		
T E L		
F A X		